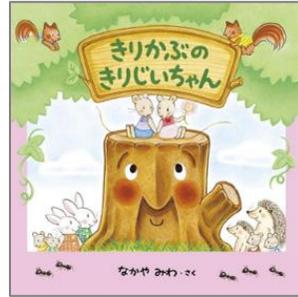




はるかぜのにおいが
してきたら、ちいさな
はたけをたがやそう。
ぼくは、つくるよ。
すてきなにわを。ぐん
ぐんぐん、みどりがの
びていく。

『ぐんぐんぐん みどりのうた』

デービッド・マレット／文 オラ・アイタン／絵
わき あきこ／訳 岩波書店



としをとった「き」
は、きられて「きりか
ぶ」になってしまいま
した。すると、おちこむ
「きりかぶ」のもとに、
うさぎのきょうだいが
やってきました。

『きりかぶのきりじいちゃん』
なかや みわ／さく 小学館



のげしは、どこにも
いくことができないの
で、いつもたいくつし
ています。
あるひ、のげしはお
ひさまにいました。
「おひさま、わたしも
どこかへいきたいわ」

『のげしとおひさま』

かい のぶえ／さく 福音館書店

しょくぶつのえほん

幼児向け



あたたかいはる
がきた！ こうえ
んに、はるをさが
しにいこう。
いいものみつか
るかな？

『はるがきた！ いいものいくつ？』

おおたぐろ まり／さく 福音館書店



ねむくてしかたがな
い、たねちゃん。ベッド
になりそうなばしょを
さがしにでかけます。
いいところをみつけ
たぞと、ふかふかしたく
ろいあなにもぐりこみ
ますが…。

『たねちゃん』

いぬい えりこ／作 accototo／絵
金の星社



きはいいなあ。きはかわ
べりにも、たにそこにも、
いろんなどころにはえる。
たくさんあると、もりにも
なるし、いっぽんでもは
えていれば、きのはっぱ
が、そよかぜでくちぶえを
ふくんだよ。

『木はいいなあ』

ジャニス・メイ・ユードリイ／さく
マーク・シー蒙特／え
さいおんじ さちこ／やく 偕成社